

青の造形

「集落展 - 文脈のカタチ -」

中央構造線上の漁村空間

本展覧会は、青石で空間が創られた漁村に着目し、三重県鳥羽市の離島、和歌山県和歌山市・海南市の和歌浦湾域、愛媛県西宇和郡伊方町の半島の漁村を建築学の側面から紹介するものです。これらの地域は中央構造線上に位置し、青石（緑色片岩）が多く露出することから、様々な青石の使われ方で漁村空間が形成されているのが特徴です。青石の創り出す漁村の街並みや路地、石垣、民家などを図面・写真・スケッチ・地形模型などで展示しながら、各地域の漁村の魅力をご覧いただければと思います。

4/19
sun

1. 講演会「漁村空間の慣性力 - 鳥羽の離島 -」

展覧会に即した講演会。鳥羽の離島にフォーカスし、建築学からみた漁村の魅力を3名の登壇者で講演を行う。討論では、建築・地域計画の観点から10年後の鳥羽市離島の漁村まちづくりに向けた討論を行う。

挨拶①	13:00-13:15	鳥羽の離島	縣拓也(海の博物館 学芸員)
挨拶②	13:15-13:45	鳥羽の漁村	鳥羽市役所職員
講演 1	13:45-14:15	「漁村空間」	下田元毅(大阪大学 助教)
講演 2	14:15-15:15	「漁村路地」	宮崎篤徳(関西大学 研究員)
講演 3	15:15-15:45	「漁村景観」	大井隆弘(三重大学 助教)
休憩			
討論	16:00-16:50	「鳥羽離島の2030年を問う」	宮崎篤徳 大井隆弘 縣拓也 鳥羽市役所職員 下田元毅

定員：80名（要申込・先着順） / 入場料：鳥羽市立 海の博物館 入館料 / 場所：鳥羽市立 海の博物館内 映像ホール

4/11
sat

2. 講演会「建築家の翻訳力 - 建築と漁村空間 -」

漁村で建築作品を手がけた建築家を招いた講演会。漁村や地域性をどのように解釈し作品を設計しているのか。作品紹介を通して漁村の翻訳方法に迫る。さらに建築家の観点から鳥羽漁村に向けた空間のあり方に向けた討論を行う。

挨拶	13:00-13:05	鳥羽離島の魅力	中村欣一郎(鳥羽市長)
主旨説明	13:05-13:15	建築家と漁村	下田元毅(大阪大学 助教)
講演 1	13:15-14:30	「建築家の翻訳力」	貝島桃代(建築家 / アトリエ・ワン / 筑波大学准教授)
講演 2	14:30-15:15		湯谷紘介(建築家 / 湯谷建築設計)
休憩			
討論	15:30-16:30	「建築家談義」	貝島桃代 湯谷紘介 下田元毅 宮崎篤徳

定員：80名（要申込・先着順） / 入場料：鳥羽市立 海の博物館 入館料 / 場所：鳥羽市立 海の博物館内 映像ホール

5/9
sat

3. 学術講演会「漁村の展開力1(学術編)」

漁村をフィールドに研究・まちづくり活動を行う若手学者による公開研究会。自身の活動紹介を通して鳥羽漁村のあり方を顕在化し、学者視点からの鳥羽漁村のまちづくりに向けた討論を行う。

主旨説明	13:00-13:15	漁村のまちづくり	下田元毅(大阪大学 助教)
基調講演	13:15-13:45	鳥羽の漁村	中村欣一郎(鳥羽市長)
講演 1	13:45-14:15	「漁村へのまなざしと展開力」	佐藤布武(名城大学 助教)
講演 2	14:15-14:45		友淵貴之(宮城大学 助教)
講演 3	14:45-15:15		青木佳子(東京大学 助教)
講演 4	15:15-15:45		吉村真衣(三重大学 助教)
休憩			
討論	16:00-16:50	漁村まちづくりの射程距離	中村欣一郎 佐藤布武 吉村真衣 友淵貴之 青木佳子 下田元毅 宮崎篤徳

定員：80名（要申込・先着順） / 入場料：鳥羽市立 海の博物館 入館料 / 場所：鳥羽市立 海の博物館内 映像ホール

5/17
sun

4. まち歩き座談会「漁村の展開力2(まちづくり編)」

菅島の景観について、レクチャーを受けながらまち歩きを行い菅島の魅力を体験します。その後、菅島の地域の関係者から今の菅島について講演いただいた後、菅島の未来(2030年)について座談会を行う。

挨拶	12:00-12:15		下田元毅(大阪大学 助教)
前半	12:15-13:30	「菅島を歩く」	ガイド：大井隆弘(三重大学 助教) 小寺兵吾(菅島町内会 副会長) 下田元毅
休憩			
後半	13:45-14:45	「菅島2030」(講演)	講演者1：小寺兵吾 講演者2：小寺雄一(菅島の未来を考える会) 講演者3：鳥羽市市役所職員
休憩			
後半	15:00-16:00	「菅島2030」(座談会)	司会：下田元毅 登壇者：小寺兵吾 小寺雄一 宮崎篤徳

定員：30名（要申込・先着順） / 参加費：無料 / 集合場所：菅島港 待合室前

4/18
sat

5. 学術座談会「漁村の展開力3(若手編)」

漁村をフィールドに活動・卒論・修論をまとめた20代の社会人及び院生による座談会。若い世代が2030年の漁村に向けた提言を行う座談会。

挨拶	13:00-13:05	2030年の漁村	下田元毅(大阪大学 助教)
主旨説明	13:05-13:10	漁村の現在	野田満(東京都立大学 助教)
前半	13:10-14:30	「20代の漁村へのまなざし」	司会：下田元毅 登壇者：藤本雅広 岡田まどか 江端木環 山本翔也 石黒雅之 永島奨之 宮崎篤徳
後半	14:30-15:15	「2020年の漁村の展開力」	司会：野田満 / 登壇者：同上
後半	15:15-16:00	「2030年の漁村を問う」	司会：下田元毅 / 登壇者：同上

定員：80名（要申込・先着順） / 入場料：鳥羽市立 海の博物館 入館料 / 場所：鳥羽市立 海の博物館内 映像ホール